

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調査

都道府県名	長野県	事業実施主体	高森町	地域再生計画名	「緑は命の源」山と里をつなぐ産業ネットワークづくり計画				
計画期間	令和４年度～令和８年度	評価責任者	高森町 建設課長						

①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	地域再生計画の目標		基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	中間目標の達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
				基準年度		年度	中間実績		基準年度		指標 総数	達成 数		
	目標１	年間観光客数	155,400人	R3	159,500人	R6	122,100人	165,000人	R8	×				当計画策定時に目標設定した基準値が、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮する以前のR1年度の実績値を基準に目標設定しており、計画表上の中間目標値は未達成となっているが、R3年度の年間観光客数の実績値（51,700人）と比較すると、目標達成に向けて進捗している。
	目標２	不動滝観光利用者数	9,600人	R3	10,100人	R6	3,600人	11,000人	R8	×	4	2		当計画策定時に目標設定した基準値が、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮する以前のR1年度の実績値を基準に目標設定しており、計画表上の中間目標値は未達成となっているが、R3年度の年間観光客数の実績値（2,800人）と比較すると、目標達成に向けて進捗している。
	目標３	林産物（きのこ）売上	13,110千円	R3	13,500千円	R6	13,900千円	14,000千円	R8	○				林道の安全な通行の確保により、林産物の収穫量の増加につながり、中間目標を達成している。引き続き目標達成を目指していく。
目標４	森林整備面積	20ha	R3	23ha	R6	31.1ha	25ha	R8	○			林道の安全な通行の確保により、森林整備が促進され、最終目標値を達成している。		

②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価	
			計画	中間年度（R6）	最終実績見込み		
	特別措置を適用して行う事業	町道整備事業（L=2,520m）	2,520m	1,230m	2,520m		当初計画に対し、R6年度に計画変更を行っている。橋梁新設の進捗は、当初計画より1年遅れているものの、事業は概ね計画通り進捗している。
		林道整備事業（L=230m）	230m	150m	150m		当初計画に対し、整備延長の変更があったが、計画していた林道整備が完了することができた。
	その他の事業						
計画外で独自に実施した事業							

③評価方法	統計調査の結果を基に評価。また、第7次まちづくりプラン施策評価会議を実施し、会議の中で本計画に対する目標の実現状況に関する評価・検討を行った。			
④中間評価の公表方法	高森町建設課のホームページに掲載			
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した町道整備と林道整備を一体的に行うことにより、観光や林産物の販路拡大を図り、関係人口・交流人口の増加を目的としている。 物流のボトルネック箇所であった交差点改良が完了したことで、交通支障が解消しKPIを達成しつつある。 橋梁新設の進捗は、当初計画より1年遅れているものの、事業は概ね計画通り進捗している。 当計画策定時に目標設定した基準値がR1年度実績値を採用しているため、中間目標値を計画表上達成していないが、R3年度の実績値と比較すると、目標を達成しつつある。			
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況		有りの場合その具体的内容	
	地域再生計画の見直し（有・無）			
	令和7年度予算要望額への反映（有・無） 有りの場合の増減額 千円			
⑦今後の方針等に対する対応	事業は計画的に進捗しているため、最終目標値を達成できるよう計画的な整備完了に取り組む。			